

コネクティングチューブ & フィルターセット 取扱説明書

(KEIHIN PE28 キャブレター用)

製品番号	03-01-1051	コネクティングチューブ & フィルターセット
	03-01-1053	コネクティングチューブ & ハイフローフィルターセット
	00-03-0415	コネクティングチューブ単品

適応車種	Ape 50 (AC16-1000001 ~)	弊社製スーパーヘッド及び 弊社製 PE28 キャブレター取付車
	Ape100 (HC07-1000001 ~)	
	XR100R (HE03-2100001 ~)	
	GRF100F (HE03-2400001 ~)	

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎補修部品につきましては製品番号及び図中の番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

◎当製品は、別売りの各車種用のマッドガードとの併用をお勧めします。詳しくは弊社総合カタログ又はWEB SITE をご覧下さい。

◎当製品は、弊社製スーパーヘッド及び弊社製 PE28 キャブレターキット装着車両専用です。

ノーマルヘッド及びノーマルキャブレター車両には使用出来ません。

◎当製品のコネクティングチューブは純正エアクリーナーボックスにも取り付け可能ですが、エア吸入量が不足する為、エアクリーナーボックス上部のダクトを開放する必要があります。

また、開放した場合でもスーパーヘッドの性能を十分に引き出せない為、弊社製エアフィルターとの同時使用をお勧めします。

◎エンジン内部に水分が入り込んだ場合、エンジン不調の原因となりますので、雨天中の走行は出来るだけ避けて下さい。又、洗車時等激しく水のかかる時は、エアフィルターからエンジン内部に水が侵入しないように十分ご注意ください。

◎キャブレターは、天候・湿度・気温・標高や気圧等、自然現象及び車体差、キャブレターの個体差等によりセッティングを変更する必要があります。個々のエンジン、条件に合ったセッティングを行って下さい。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■作業を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

（部品の脱落の原因となります。）

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）

■ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。（火災につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

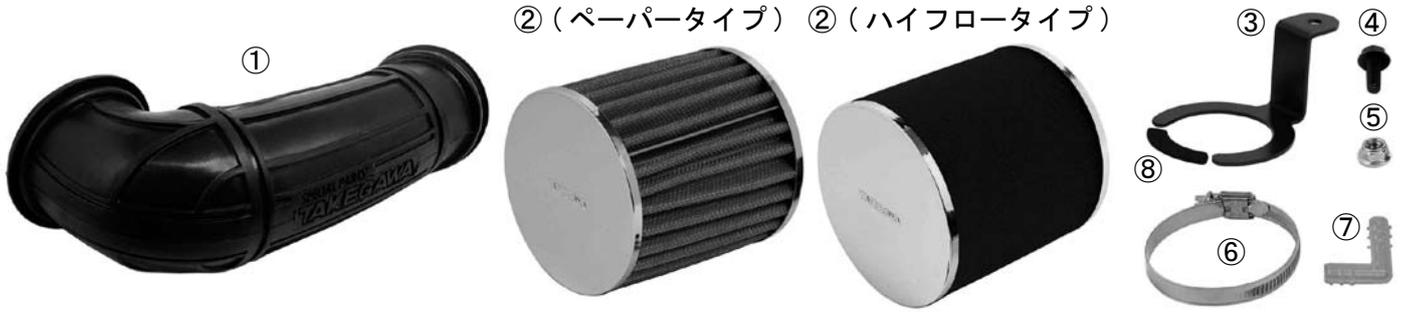
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>



番号	部品名	個数	リペア品番
1	コネクティングチューブ	1	00-03-0415
2	エアフィルター（ペーパータイプ）	1	00-03-0390
	エアフィルター（ハイフロータイプ）		00-03-0391
3	エアフィルターステー	1	00-00-1513
4	フランジボルト 6x16	1	00-00-0134 (4ヶ入り)
5	フランジUナット 6mm	1	00-00-0091 (6ヶ入り)
6	クランプバンド (40-60mm)	1	00-00-0038
7	Lジョイント 10mm	1	00-03-0207
8	エアフィルターステーラバー	1	17270-GEY-T00

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。
予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合は
セット品番にてご注文下さいませお願い致します。
※コネクティングチューブ単体の場合は、部品番号2～5は
含まれません。
※キットに含まれるエアフィルターは、製品番号により
異なります。
03-01-1051: ペーパータイプ
03-01-1053: ハイフロータイプ
※⑦Lジョイント10mmは、XR100R/CRF100F時のみ使用します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

当製品は、弊社製スーパーヘッド及び弊社製 PE28 キャブレターキット装着車専用です。
取り付け作業に関しては、弊社製スーパーヘッド及び弊社製 PE28 キャブレターキットが既に装着されている事を前提に作業の
説明を行っています。

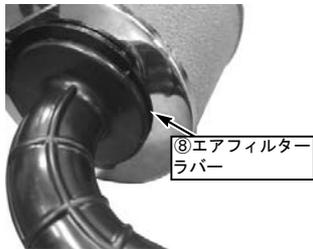
コネクティングチューブと
エアフィルターの取り付け

○①コネクティングチューブに
接着剤を塗布し、②エアフィル
ターと③エアフィルターステー
の穴位置を合わせ、①コネクティ
ングチューブを取り付けます。
※接着面は汚れ、油脂分を取り除
き、十分乾燥させた後、“ホンダ
ボンドA”または相当品を薄く塗
布し、接着面が乾かないうちに
エアフィルターを取り付けます。

⚠注意：接着剤に添付されている
仕様説明書に従って使用
して下さい。
エアフィルター取り付け後、
接着剤が固まるまで最低
2時間は放置して下さい。
⚠注意：フィルター本体のコネクティ
ングチューブ取り付け側
端面エッジで手を切らぬ
ように、十分注意を払って
作業を行って下さい。



○③エアフィルターステーを取り付
けた後、ステー未接触部のすき間に、
⑧エアフィルターステーラバーを“ホンダ
ボンドA”または相当品を使用し取
り付けます。
※接着剤に添付されている仕様説明
書に従って使用して下さい。



○①コネクティングチューブに
⑥クランプバンド (40-60mm) を
通し、キャブレターに取り付け
クランプバンドを締め付けます。



○④フランジボルト 6x16、⑤フラン
ジUナットで③エアフィルタース
テーをフレーム右側のエアクリ
ナーケース取り付け穴に固定しま
す。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト / フランジUナット
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○①コネクティングチューブにスト
レージタンクホースを取り付けま
す。
※XR100R、CRF100Fに使用される場
合は、キット同梱の⑦Lジョイント
を用いて取り付けして下さい。
※エアイベントチューブは走行に支障
の無いようにまとめて下さい。

～メンテナンス要領～

○キットに含まれるフィルターが
ハイフローフィルターの場合は、
容易にメンテナンスをする事が
出来ます。エレメントが汚れた
場合は、下記手順によりメンテ
ナンスを行って下さい。
(市販のフィルタークリーナーや
フィルターオイルといったケミ
カル類は使用しないで下さい。
使用された場合、エレメントが
劣化する可能性があります。)

1. 車両より取り外し、エレメント
表面に付いた大きな塵等を取り
除きます。
2. 市販の中性洗剤を薄めた洗浄液
を作り、フィルターを洗浄液に
浸し、エレメントを洗浄します。
(この時エレメントを硬いブラシ
でこすったり、強くエレメントを
揉んだりしないで下さい。
エレメントが痛みます。)
3. 水道水等の流水で、エレメントの
内側から水を注ぎ込み、エレメン
トの洗浄液をよくすすぎます。
4. 洗浄液をすすぎ終わったら、
エレメントを乾かします。
ウエス等でエレメントの水気を
押さえるように拭き取り、風通
しの良い日陰で自然乾燥させて
下さい。
もし圧縮空気を用いる場合は、
内側から弱い圧力で水気を吹き
飛ばして下さい。